

VOL.1 | 2022年5月

EVOLUTION

～幸せな未来を目指して進化する～



「ずーっと。」
人と社会を支える

ik 溪仁会グループ

社会福祉法人 溪仁会 社内報

発行：社会福祉法人 溪仁会
発行責任者：法人本部長 友成行宏
〒064-0823
札幌市中央区北3条西28丁目2-1
TEL (011) 640-6767



EVOLUTION

40周年を機に、これまでの「ほんぶだより」を「EVOLUTION」と改名し、オープン社内報としてリニューアル！〔ホームページにも掲載！〕

「EVOLUTION」とは「進化」の意。予測することが難しい「不確実な時代」といわれる今、溪仁会グループの事業理念「変革の精神」で働く誇りや喜びを感じながら柔軟に“進化”していく姿を、皆さんとシェアできる場になることを願っています。

法人や各施設・部署の取り組みなどお伝えしていきますので、皆さまどうぞよろしくお願いいたします！

INDEX

- ・「ビジョン福祉45」キックオフセミナー
- ・「2022年度 溪仁会グループ入社式」
- ・「新入職員研修」
- ・「トピックス」



「ビジョン福祉45」

5年後のありたい姿に向かって

ビジョン福祉45 キックオフセミナー 開催

令和4年4月22日、社会福祉法人溪仁会「ビジョン福祉45【第3期中期経営計画】キックオフセミナー」が開催され会場参集とWEBあわせて124名が参加しました。

セミナーの詳細は後日、報告書としてK@NETに掲載する予定ですが、下記スローガンが策定された背景や基本方針等について一部をご紹介します。

「健全な介護・福祉事業を推進し、職員の皆さまが幸せと感じる法人を目指して」

かねてより職員も第1のステークホルダーであると共有してきましたが、国際的にも「人的資本」という言葉が使われ“人財こそが重要な経営資本である”という考えでマネジメントするHRM^注が企業の発展とともにウェルビーイングにつながると注目

注) HRM: ヒューマンリソースマネジメント

されています。

スローガンには、公益性の高い社会福祉法人という性質を遵守し、「地域の期待や要請に応える」という自覚を職員一人ひとりが持ちながら**正しく事業を運営**し、限られた定数という資源を最大限ご利用いただきながら、**職員が「ここで働いて良かった」と幸せを感じる施策や職場環境などに還元**していく。」という想いがこめられています。



組織は人で成り立っています。様々な課題を解決していくのは私たち職員一人ひとりです。お互いを尊重し、風通しがよく、一体感のあるチームとして取り組まなければ、課題を解決することはできません。

また、多様な働き方や個々の状況を受容できる柔軟性のある働きやすい職場環境をつくるうえでは**ハラスメントは絶対に許され**ないことです。年度初めには谷内理事長より、強い危機感と上司の立場にある役職者に対する変容の期待が込められたメッセージが寄せられました。

質の高い介護サービスを提供するには「安心・安全」であることが土台となります。環境・設



月寒あさがおの郷



2022年度 溪仁会グループ入社式

2022/4/1

今年度もオンラインでの開催となりましたが、新卒者16名、既卒者16名の32名のフレッシュな仲間が社会福祉法人溪仁会に入職しました！谷内理事長より「ご利用者が溪仁会のサービスを受けてよかった」と笑顔になってもらえるよう、主体的に学びを深めて専門性を発揮してほしいと激励のメッセージ

が送られました！
新入職員を代表してコミュニティホーム白石の管理栄養士高橋さんよりご挨拶をいただきました。
皆さんが各職場での新しい風となって活躍されることを願っています！

溪仁会グループ
2022年度 入社式



「入社式の1日 月寒あさがおの郷編」公開中！



備面でのリスク対策を十分に施すことやご利用者との信頼関係を築くための「**接遇**」は働きやすい職場環境の基本ともなります。

介護現場における「生産性向上」の目的は「介護という仕事の価値を高めること」

今の時代は、介護・福祉業界に限らず、人手不足の中でもサービスの質を維持、向上させていくことが求められています。

そのために必要なのが「**生産性向上のための業務改善**」という考え方です。ICT化によって記録などの業務を短い時間で終わらせ、直接ケアに掛かる時間をしっかりと確保したり、資格や経験に応じた役割分担も進めていく必要があります。

今年度予定している新たな**介護ソフト更新、見守りセンサー、インカムの導入**については、最適な使い方ができるよう法人本部事業推進部介護課を中心に現

場の職員とヒヤリングしながらすすめていきたいと考えています。

また、全職員がLIFE(科学的介護情報システム)というツールを通して、ご利用者の状態を評価・共用し、**科学的な根拠をもって多職種協働でケアを提供することが大切です。自立支援重度化防止につながるケアと実感できれば、仕事自体が楽しく感じられます。**

そのために、ビジョン福祉45は、職員の皆さんからご意見を



いただきながら納得性のあるものとして推進していかなければいけません。

各施設で議論する「未来プロジェクト会議」と、同会議メンバー内の代表者が定期的に意見・情報交換を行い所属施設に還元していく「法人未来プロジェクト」での議論を継続して推進していきます。

コロナ禍での緊張した日々が続く中ですが、地域の皆さんとの関わり方なども模索しながら、新しいことにもチャレンジしたいと、ビジョン推進の決意を共有した一日となりました。

社会福祉法人溪仁会で働くということ 「ずーっと。」人と社会を支える

「新入職員研修」

法人本部主催で2日間にわたってオンラインにて行われた新入職員研修。
谷内理事長より法人理念を、溪仁会グループ内の講師より溪仁会で働く上での基本的な構えや知識を学んでいただき、最後に参加者一人ひとりから「明日からの一歩宣言」

として力強く宣言していただきました。

特に新卒者の皆さんは学生生活もコロナ禍で大変な時期だったかと思います。初めての職場でとまどうことがあるかと思いますが、先輩職員がお手本となれるよう精一杯フォローさせていただきます！

またフォローアップ研修でお会いできるのを楽しみにしています！



講師の皆さま
ありがとうございました

無意識にハラスメント していませんか？



ハラスメント根絶に向けて
最新の理解を深めませんか？

ハラスメント研修会開催！

お互いを尊重し、風通しがよく、一体感がある、
誰もが働きやすい職場づくりを目指しましょう！

下記のとおり開催予定です。ご参加お待ちしております！

5/25 (水) 13:30~15:30 社福本部主催：全職員対象：テレビ会議
6/10 (金) 15:30~17:00 グループ主催：役職者対象：ZOOM
7/6 (水) 13:30~15:30 社福本部主催：役職者対象：テレビ会議

※ハラスメント実態調査のご協力ありがとうございました。
今後もハラスメントの根絶に向けて、取り組んでまいります！



ICT化で
業務改善！

介護ソフト更新キックオフ会議！

10月の本格稼働に向けてヒヤリング開始します！ご協力いただくこともあるかと思いますが、生産性を向上し質の高いサービス提供のため、どうぞよろしくお願いいたします！

NO	フェーズ	5月	6月	7月	8月	9月	10月	特記事項
1	現場ヒヤリング	▶						
2	データ移行	▶						・テスト移行期間有
3	環境構築	▶						・クラウド環境構築 ・インフラ環境整備
4	操作説明			▶				・オンライン説明 ・動画配信
5	検証・稼働				▶			・平行稼働期間 ・8月~10月予定

10年勤続表彰

今年は54名の職員が対象となりオンラインにて表彰式が行われました。谷内理事長より、これまで法人の発展に寄与してくださった感謝とコロナ禍での勤務に激励のメッセージが贈られ、表彰者を代表してケアプランセンターさつき種市所長よりご挨拶をいただきました。



入職された2012年は、介護保険制度が設立されて12年、利用者は当初の約180万人から3倍に増え、地域包括ケアシステムが提唱されはじめた時期でした。

谷内理事長より、これからも介護人財不足による雇用の多様化は進み、限りある介護保険の財源や、人口構造・社会課題など厳しい状況の中ではありますが、適正な介護を提供し続けてほしいとお話されました。

また、日々色々なチャレンジや体験をして、ワークライフバランスを図りながら人生100年時代を豊かに送っていただきたいとのメッセージも贈られました。



社会福祉法人溪仁会 公式SNSもご覧ください！